北海道内社会福祉協議会イメージキャラクター
ほっとちゃん

地域福祉のための情報誌

社協だより 幸せな社会

サロン・健康づくり・趣味活動・地域食堂
などの情報を掲載しています。

江別市内「通いの場」情報誌（第2弾）発行しました！

公共施設及び各団体窓口に設置しています。社協ホームページでもご覧いただけます。

なでしこサークル（東光町）の活動中におじゃまして情報誌を配布させていただきました。同サークルの情報も掲載しています。

目 次

❷ 新年のご挨拶
❸ 片手をフリーにできる車いすを開発 ／ 令和２年度採用職員・保育士募集
❹ 成年後見制度講演会 ／ ハーフデイボランティア ／ 傾聴ボランティア
❺ 寄贈 高齢者体験教材・福祉巡回車・介護用ベッド ／ 慈善バザー開催結果
❻❼ 第４期地域福祉実践計画策定に関するアンケート調査結果 ／ 寄付報告
❽ ボランティア掲示板

QRコードを読み取って
社協ホームページへ

発行 社会福祉法人 江別市社会福祉協議会
江別市錦町14番地87 江別市総合社会福祉センター内
☎ 011-385-1234 Fax 011-385-1236
ホームページ http:www.ebetsu-shyakyo.jp
メール Social-Welfare@ebetsu-shyakyo.jp
社協だより「幸せな社会」は、1月・4月・7月・10月に発行しています。

2020
1月
No. 196

新年のご挨拶

江別市社会福祉協議会会長
佐藤 功

皆様、新年明けましておめでとうございます。

この一年、皆様にとってご健康で明るい日々でありますようお祈り申しあげます。

少子高齢化の急速な進行や核家族化に伴う家庭・家族の介護力の低下、更には住民相互のつながりの希薄化などにより、一層、地域福祉の在り方が重要となっています。

社協では、これらの課題に対応するため、本年4月からスタートする第4期地域福祉実践計画（5ヵ年計画）を策定中です。

第1期から第3期計画の実績を踏まえ、これからも「支え愛・助け愛のまちえべつ」を目指します。

特に、社会的孤立や生活困窮・権利擁護など総合的な相談支援体制の充実に努めるとともに、市はじめ関係機関、団体と連携協働して、市民の「暮らしの安心」を支えるために必要な対策について積極的に取り組みたいと考えています。

本年も、市民皆様の特段のご理解とご協力を賜りますようお願い申しあげます。

江別市共同募金委員会会長
武田 正義

新年を迎え、謹んでお慶び申しあげます。

昨年も10月から12月の期間、赤い羽根共同募金及び歳末たすけあい募金運動を全市的に展開し、自治会、福祉団体・施設、事業所の他、慈善バザーや寄付金付き「えべチュンバッジ」の購入などを通じて、市民皆様からたくさんの募金をお寄せいただきましたことに心からお礼申しあげます。

既に歳末たすけあい募金を活用し昨年末に生活にお困りの世帯へ見舞金を贈呈しており、残りの募金については、福祉団体や社協の高齢者、障がいのある方々を支援する事業などへの助成計画を策定し適正に助成していく予定です。

共同募金運動は、これからも地域で求められる支援と市民皆様の善意を結び付けるため、様々な生活・福祉課題解決に有効な民間活動の定着と活性化を目指し、財源面での支援に取り組んでまいります。

市民皆様の旧年に倍するご協力をお願い申しあげますとともに、健やかで明るい一年になりますようにご祈念申しあげます。

共同募金　～ご協力ありがとうございました～

中間実績報告　（令和元年12月9日現在）

赤い羽根募金	5，756，550円
歳末たすけあい募金	1，361，303円

最終実績は次号（4月号）で報告します。

～助成団体募集～

市内の福祉充実に寄与する
令和2年度福祉事業が対象

江別市共同募金委員会では、福祉活動を目的とする民間の福祉団体に必要な費用の一部を助成しています。

助成の対象は市内の福祉充実に寄与する令和2年度の福祉活動・事業です。詳しい募集内容は、社協のホームページでご確認ください。

締切　令和2年1月14日(火)
詳細　江別市共同募金委員会
☎385-1234

市へ令和2年度予算要望書を提出

写真右から三好市長、佐藤会長、田原副会長、工藤副会長

第4期実践計画推進など要望

昨年11月21日、社協正副会長が三好市長を訪問し、令和2年度の社協事業への支援について要望書を提出しました。

令和2年度からスタートする第4期地域福祉実践計画の着実な推進、江別市総合社会福祉センターの施設整備などを重点とする支援を要望しました。

生活困窮者の相談窓口　くらしサポートセンターえべつ『くらサポ』では、経済的に困窮している方、失業された方、引きこもりやニートで悩んでいる方など生活上の悩みを抱えている方の無料相談を行っています。
▸くらサポ　☎３７５－８９８７　相談受付：平日８：４５～１７：１５（年末年始は休み）

自立支援、QOL向上に期待

道地域福祉学会で発表

片手をフリーにできる車いすを開発

北翔大学短期大学部名誉教授
齊藤（さいとう） 徹（とおる）さん

北翔大学短大部名誉教授の齊藤徹さんは、車いす利用者のQOL（生活の質）向上の支援機器として右手でも左手でも自由に操作ができる車いすを考案し、試作しました。開発者の齊藤さんにお話を伺いました。

片手で操作可能な車いすを研究するきっかけとなったのは、「パラリンピックで車いす選手が国旗や聖火トーチを片手に持って行進できるようにしたい」と思ったことだそうです。

このたび特許を取得した試作機は、車いす両側に外側・内側の二重のハンドリムを備え、回転が反対側の車輪にも伝達される仕組みです。左右どちらかを片手で漕ぐともう一方の片手がフリーになり、傘をさしたり、介助なしで食事の配膳をしたり、掃除機を動かしたりと自分でできる行動が広がり、自立支援やQOLの向上につながります。

車いすユーザーからは「片手でも思ったより漕ぐ重さはそれほど感じない」との声や、福祉の専門家からは「室内での生活の幅が広がる」「外出機会につながる」との評価があるそうです。

今後の展望としては、軽量化などを図り、メーカーによる実用化が求められます。

今回の試作機作りには、社協で所有していた廃棄予定の車いすの部品を提供することで協力させていただきました。こうした福祉機器の改良がノーマライゼーション社会の実現につながると期待されます。

①傘をさす　②配膳トレイに手をそえて
③掃除機を動かす

令和２年度採用　江別市社会福祉協議会職員及び保育士募集

社協では、令和2年度採用の職員及び保育士を募集します。事務局職員及び保育士が丁寧に業務をサポートします。ご応募をお待ちしています。

区　分	職　員	保　育　士
応募資格（右記の用件を全てみたす方）	○平成2年4月2日以降に生まれた方 ○学校教育法による大学、短期大学及び専門学校を卒業している方 ○社会福祉士登録している方 ○普通自動車運転免許（AT限定可）を取得している方 ○パソコン（ワード、エクセルなど）の基本操作ができる方	○保育士資格を取得している方 ○自家用車で通勤可能な方
勤務先、採用人数、雇用期間	○江別市社協事務局（錦町14番地87）　1人 令和2年4月1日から（無期雇用）	○北光保育園（美原1445）　通年保育士1人 令和2年4月1日～令和3年3月31日 ○野幌季節保育所（西野幌157）　季節保育士1人 令和2年4月1日～令和2年11月30日 ＊次年度へ雇用契約更新の可能性有り
業務内容	法人運営、各種地域福祉事業及び相談支援事業などの業務に従事	農村地域の子育て支援の一環として運営している保育園での保育業務に従事 ○北光は2～5歳児10人程度の混合クラスを1クラス担当 ○野幌は児童全員（2～5歳児8人程度）を他の保育士とともに担当
給与・保険など	初任給月額165，900円（4年制大学卒の場合。学歴及び職歴に基づき決定、年1回昇給）、時間外勤務・通勤・扶養・寒冷地・期末勤勉など各種手当支給、健康・厚生年金・雇用・労災保険加入、退職金制度有、有給休暇20日、その他勤務条件は社協規程による。	初任給月額16万円以上（3年制短大卒の場合。学歴及び職歴に基づき決定、通年は昇給有）、時間外勤務及び通勤手当支給、健康・厚生年金・雇用・労災保険加入、有給休暇10日、その他勤務条件は社協規程による。
採用試験・日時・会場	論文及び個別面接、令和2年2月12日（水）午前9時30分から（応募者多数の場合は、個別面接を2月13日（木）に行う場合有）、江別市総合社会福祉センター（錦町14番地87）	書類選考及び個別面接、令和2年2月下旬予定、江別市総合社会福祉センター（錦町14番地87）
応募方法	社協事務局、またはホームページなどで試験案内及び申込書を入手し、1月6日（月）から30日（木）の期間に試験案内に記載する提出書類を簡易書留郵便で郵送（30日消印有効）、または持参（月～金（1月13日を除く）の午前8時45分～午後5時15分）	社協事務局で配布及びホームページなどに掲載、2月12日（水）までに顔写真添付の履歴書（職歴を詳しく記載）及び保育士資格取得（取得見込可）を証明する書類のコピー郵送（12日消印有効）、または持参（月～金（1月13日を除く）の午前8時45分～午後5時15分）
備考	ハローワーク、北海道福祉人材センターなどでも求人募集	ハローワークなどでも求人募集
応募・問合せ先	詳細は、社協（☎385－1234）へお問合せいただくか、ホームページをご覧ください。	

貸付資金　社協では、各種貸付事業を行っています。貸付条件などの詳細はお問合せ下さい。【特別生活資金】燃料費など冬の生活費、限度額５万円、連帯保証人必要　【教育支援資金】高校入学などの入学金や授業料、民生委員による調査有、他制度利用を優先　【福祉金庫】一時的な生活困窮時の生活費、限度額４万円、連帯保証人必要

成年後見制度講演会

笑いながら楽しく成年後見制度を学びました

昨年11月2日、成年後見制度講演会～笑いで理解を深めよう！成年後見制度～を開催し、121名の市民が参加されました。

講演会の第一部では漫才師・青空一風千風さんより成年後見制度の話を交えた漫才を披露していただきました。第二部では江別市成年後見支援センターアドバイザー森田弘之さんから成年後見制度についてわかりやすく制度解説をしていただきました。

最後の質疑応答では、青空一風さんは自身でも市民後見人の資格を取得しており、市民後見人になるきっかけや市民後見人の優れたところなどを豊富な知識と軽妙な掛け合いで楽しくお話していただき、笑いに包まれた中で楽しく学べた講演会となりました。

ハーフデイボランティアスクール

小中高生が福祉施設でボランティア体験

社協は施設でのボランティア体験を通して次代を担う青少年の福祉の心を育むことを目的にハーフデイボランティアスクール（半日体験学習）を行っています。

今年度は、昨年11月16日に市内高齢者施設・障がい者施設、保育所の8か所の施設から体験したい施設を選び、ボランティア体験をするプログラムに小中高生8名が参加しました。参加の動機は「福祉に興味があった」「将来の夢への参考として」など様々です。

最初は普段接することがない施設の様子などに戸惑っている姿が見られましたが、施設職員からボランティアの心構えや活動の注意点を学んだ後は積極的に利用者さんとコミュニケーションをとることができ、プログラム終了後には、「とても楽しくあっという間だった」「今度はボランティアとして参加したい」「最初は緊張したが、途中からは慣れて落ち着いて参加できた」といった声が聞かれました。

体験を通して福祉やボランティアに興味関心をもっていただけるきっかけになったことと思います。

園児とおもちゃ遊び（北光保育園）

傾聴ボランティア

第15期養成研修を修了しました

傾聴ボランティアは相手の心に寄り添い、相手の気持ちを和らげ、苦しみを癒す役割を持っています。「聴く」ためには優しい気持ちだけではなく、技術、心構えを学ぶ研修が必要となります。社協では、その「聴く」力の向上のため傾聴ボランティア養成研修を行っています。

昨年11月に第15期目となる養成研修を講師にシニアピアカウンセラーの松坂志津枝氏を迎え開催し8名が受講されました。研修は4日間（15時間）の日程で行い、基本的な講義にロールプレイ（役割演技による模擬実践）などの実践的な内容を交えたメニューで、受講生は積極的に笑顔で楽しく学ばれていました。

社協では傾聴ボランティアの養成や派遣を通じて、当ボランティア活動が必要な方の心の健康につながることを願っています。

▲修了証を手に

▶ロールプレイの様子

（公社）札幌東法人会

高齢者体験教材寄贈

昨年10月1日、札幌東法人会から高齢者疑似体験教材4セットを寄贈していただきました。

同会は札幌市白石区・厚別区、江別市を活動エリアとした公益法人で毎年社会貢献活動の一環としてエリア内の社協に福祉機器の寄贈を行っており、江別市社協においても平成27年には車いすを寄贈していただき今回で2回目となります。

寄贈された高齢者疑似体験教材セットは学校や施設での福祉体験学習などで活用させていただきます。

高齢者体験教材寄贈式（福祉センター）

（一社）生命保険協会札幌協会
（公社）JAIFA札幌協会

福祉巡回車寄贈

昨年10月16日、生命保険協会札幌協会及び生命保険ファイナンシャルアドバイザー協会（JAIFA）札幌協会から福祉巡回車を寄贈していただきました。

特に、生命保険協会札幌協会では平成3年より、社会貢献活動の一環として、協会加盟各社の職員の方などが協力して集めた募金を使い、市町村社協などの福祉事業推進のための寄贈を継続して実施しており、江別市社協へは今回で4回目の寄贈となりました。

寄贈された車両は、ボランティア活動支援、各種福祉サービスなどで有効に使用させていただきます。

車両寄贈式（かでる２・７/札幌市）

江別ロータリークラブ

介護用ベッド寄贈

昨年10月24日、江別ロータリークラブから介護用電動ベッドを寄贈していただきました。

同団体から平成25年に車いす、平成27・28・29年にそれぞれ介護用電動ベッドを寄贈していただき、今回で5回目となります。

寄贈されたベッドは社協の福祉機器貸与事業で有効に活用させていただきます。

また、同団体は10月26日に特別養護老人ホーム誠志苑で車両整備会員による車いす点検ボランティアを行うなど他の社会奉仕活動にも取り組まれています。

介護用ベッド寄贈式（福祉センター）

慈善バザー

福祉へ87万円寄付

昨秋、女性団体主催の慈善バザーが市内3か所で行われました。

各地区ともバザー開始前から行列ができ、活気溢れる中、お目当ての品物を求めて、終了時刻を過ぎても買い物が終わらないお客様がいるほど盛会に終了しました。

バザーの収益金は、江別市社会福祉基金及び赤い羽根募金へ3地区合計で約87万円が寄付されました。

開催結果

【江別地区】
主催／江別更生保護女性会、江別市赤十字奉仕団、江別市女性団体協議会
寄付額　317,681円

【野幌地区】
主催／野幌地区女性団体協議会
寄付額　402,743円

【大麻地区】
主催／江別市赤十字奉仕団、江別更生保護女性会
寄付額　153,395円

第４期地域福祉実践計画策定に関するアンケート調査結果

社協は第4期地域福祉実践計画（令和2年度～6年度）策定の一環として、社協と協力・協働関係にある自治会（161）、社協登録団体会員の福祉施設（43）・福祉団体（91）を対象にアンケート調査を実施しました。

今号の誌面では調査結果の一部をご紹介します。また、社協ホームページには結果報告書を掲載します。

Q. これからの社協

今後、社協はどのような項目を重点的に取り組んだらよいか、
また、社協が充実すべき事業を選んで下さい。（複数回答可）

【高齢者や障がい者への支援充実】

雪処理への支援	57%
日常生活の支援	49%
介護・子育て・家庭の悩み相談	42%
福祉機器貸与	39%
福祉サービス利用援助	39%
生活困窮者等への相談	38%
通院や外出などの介助	38%
成年後見制度の普及・推進	35%
高齢者への話し相手	33%
無回答	6%
その他	2%

【身近な地域での福祉活動の推進】

声かけ等・話し相手活動への支援	60%
引きこもり等の予防活動支援	54%
「通いの場」「憩いの場」づくりへの支援	44%
支えあい活動事例の周知・啓発	33%
共募・歳末運動の展開	32%
支えあい活動実践者研修会の開催	31%
収集ボランティア活動への支援	19%
無回答	3%
その他	1%

【地域の福祉課題を担う人づくり】

ボランティア活動に関する相談	51%
シニア世代向け研修会開催	45%
福祉に関する知識・技術を学ぶ研修会開催	40%
ボランティアコーディネーターの設置	35%
福祉入門講座の開催	29%
地域福祉活動リーダー研修会開催	28%
ボランティア会員研修会開催	27%
無回答	8%
その他	1%

ご案内

ひとりで悩んでいませんか？

相談員が解決方法を一緒に考えます。

相談無料

ボランティア電話相談

なやみゼロ
389-7830

10時～15時

火・金曜日

悩みごとテレホン相談

▼家庭生活の諸問題に関する相談

水曜日

にこにこ相談室

▼家庭生活の諸問題に関する相談

木曜日

認知症の悩みごと相談

▼認知症の悩みごとに関する相談

災害義援金

令和元年9月1日～11月30日
（敬称略・順不同）

▼令和元年台風15・19号災害義援金（共募事務局受付分）
堤祐一　10，000円、堂田公子　2，500円、東インターゴルフクラブ　15，620円、佐々木貞雄　20，000円、野幌代々木町花園自治会　30，000円、野幌いきいきクラブ　5，000円、大麻桜木町第二自治会　6，653円、フォトクラブ原始林　26，294円、豊栄盛老クラブ　15，400円

医）英生会　野幌病院　JR野幌駅前 TEL382-3483

野幌病院　地域医療相談室	TEL	381-2643
介護老人保健施設　老健のっぽろ	TEL	381-1133
老健のっぽろ通所リハビリテーション	TEL	381-1177
在宅介護相談えべつ　英生会ケアプランセンター	TEL	381-8858
訪問看護ステーション　のっぽろ　訪問看護科	TEL	381-7877
訪問リハビリテーション科	TEL	381-1193
英生会グループホーム　ゆめみの	TEL	391-3119
小規模多機能ホーム　ゆめみの	TEL	391-3229
江別第二地域包括支援センター（江別市委託事業）	TEL	389-5420

社会福祉法人　英寿会

『英生塾』受講生募集!!

「安心・安全・地域と共に」をスローガンに
"頑張る人"を応援致します

●介護職員初任者研修（昼間・夜間通学コース）
●介護福祉士実務者研修（9・11・2月度コース通信課程）

英生塾事務局
〒069-0832
江別市西野幌92番地16
電話（011）375－7757
FAX（011）375－7767
（お気軽にお問い合わせ下さい）

英寿会　事業所

特別養護老人ホーム　えぞりすの杜	☎887-6333
地域密着型介護老人福祉施設かっこうの杜	☎391-9111
ショートステイくまげら	☎391-9111
ケアプランセンター　かっこうの郷	☎380-1244
小規模保育施設　ふくろうの森	☎398-5568
小規模保育施設　ぞうさんハウス	☎384-2280

医療法人 友愛会　友愛記念病院

内科・心療内科・精神科・リハビリテーション科・歯科

（療養・認知専門）　江別市新栄台46番地1
TEL(011)-383-4124　http://www.yuaikinen.or.jp/

訪問看護ステーション　ゆうあい

お気軽にご相談ください。TEL(011)-380-5678

江別の皆様とともに
地域の発展に貢献します

EPA　江別印刷業協同組合

事務局　〒069-0801　江別市中央町29番地の33　㈲アスカ印刷 内
TEL・FAX（011）389-6730

組合員			
	㈲アスカ印刷	㈲ア・ノ研究社	笹岡印刷㈱
	㈲徳田印刷	㈲トラスティプリント	㈱のっぽろ印刷
	藤塗装工業㈱	㈲山田印章印刷	㈲くらしの新聞社　賛助会員

雪の処理情報誌　市内の除排雪などを行う事業者一覧を掲載する「えべつ雪の処理情報誌 2019-20 年版」を発行しました。情報誌は社協ホームページで閲覧できます。ホームページの閲覧は、【江別市社協】で検索→トップページ【お知らせ】「えべつ雪の処理情報誌 2019-20 年版」を作成しました。をクリック。

善意のご寄付 ありがとうございました

令和元年9月1日～11月30日
（敬称略・順不同）

社会福祉基金

▼チャリティ・イベントの益金・売上など

野幌料飲店組合　30，000円

▼慈善バザー

野幌地区女性団体協議会　201，372円、江別市赤十字奉仕団大麻分団　70，000円、江別更生保護女性会　6，698円、江別更生保護女性会・江別市女性団体協議会・江別市赤十字奉仕団（江別・野幌分団）　158，841円

▼つもり募金

道央農業協同組合江別支店　424円、セイコーマート豊幌　253円、セイコーマートやよい　2，300円、レストランアカギ　906円、マキシド・ルパ　1，533円、五丁目花寿し　2，023円、北海道信用金庫五丁目支店　1，676円、青年センター　2，042円、林数男商店　5，878円、ビューティサロン毛内　8，356円、花仙湯　476円、清美湯　1，794円、松乃湯　1，555円、ホクレンショップゆめみ野店　6，640円、工業団地簡易郵便局　8円、道央農業協同組合金庫野幌支店　58円、北海道信用金庫野幌支店　960円、セイコーマート東野幌店　562円、とがし小児科　4，002円、片山内科胃腸科医院　1，123円、コミュニティストア山田　350円、早川薬院7丁目店　3，450円、千歳屋製菓野幌支店　358円、東野幌体育館　3，060円、パークゴルフ練習場　173円、

▶16年連続の寄付
チャリティーのっぽろ元気祭で野幌料飲店組合（國友正廣組合長・写真右）から寄付。

北海道消防学校　8，345円、オーケードライクリーニング　1，063円、大麻体育館　587円、大麻公民館　4，974円、池永クリニック　1，460円、ホクレンショップ大麻北町店　6，155円、フレッシュまるさん　487円

一般寄付金

▼趣旨に賛同して

ふぞろいな輪ごたち　5，000円、菅原眞知子　5，000円、松坂志津枝　20，000円、匿名　5，000円

福祉センターからのお知らせ

開館日時

㊊曜日　9時～17時
㊋～㊐曜日　9時～21時

※月曜日が祝日の日は、休館します。火～日曜日は、祝日も開館しています。

【1～3月休館日】

▽年始休館
1月1日(水)～3日(金)
▽通常休館
1月13日(月)、2月24日(月)

社協会長おじゃましました

9月　石狩地区市町村社協会長等の情報・意見交換会、交通安全市民決起集会、大麻こばとオープニングセレモニー内覧会、大麻地区慈善バザー

10月　共同募金駅前募金（JR大麻駅）、江別地区慈善バザー、共同募金大型店前募金（イオン江別店）、江別市民生委員推薦会、江別視覚障害者福祉協会文化祭、江別市社会福祉審議会

11月　石狩・後志管内国民健康保険運営協議会委員研修会、外郭団体情報・意見交換会、江別市防災会議、江別市長への令和2年度予算要望

新評議員のお知らせ

【評議員】　任期／令和3年度定時評議員会の終結の時まで（敬称略）

裏悦瑞、砂川英雄、北川正彦（以上、江別市自治会連絡協議会）、風間真弓（江別地区ことばを育てる親の会）

損害保険・生命保険代理業

商号：有限会社イー・エス・オフィス

地域に密着した保険専門店
保険サービス・ジャパンエージェンシー
保険の無料相談実施中
【営業時間】平日9：00～18：00
定休日　土曜日・日曜日・祝日
〒069-0824　江別市東野幌本町19番地の1
0120-74-0433

お墓 新規建立・リフォーム・お墓じまい
見えづらい文字のペンキ塗り替え・花立ての交換・目地修理・
追加文字彫刻・お墓のお掃除　☆お墓のことならどんなことでもお気軽にご相談下さい。
☆「安心石材店の会」加盟店・15年の安心施工保証
江別市営墓地工事実績1700基・墓石ローン取扱
TEL（011）383－1232
（有）上光石材工業
安心石材店の会
本社・展示場　江別市牧場町1-21　工場　江別市工栄町21-33

税の優遇　個人や法人の社協への会費・寄付金及び共同募金寄付金は、法令などで定める要件に該当した場合、法人税・所得税・個人住民税の優遇（軽減）措置があります。

社協会費　社協会費納入者は、年度分をまとめて7月号で掲載します。

ボランティア掲示板

生活支援体制整備事業

江別市内の「通いの場」情報！　地域の活動を紹介します

ふれあい交流サロン

あじさい亭

▲令和元年11月30日、あじさい亭開設10周年の記念祝賀会が開かれ、53名もの方が集まりました。来賓の三好昇市長からは、地域の交流拠点として運営を継続してきたことへのねぎらいと今後の更なる発展へ激励の言葉がありました。

パソコン
喫　茶
健康麻雀
川柳会
笑いヨガ
カラオケ
囲　碁

“健康づくり・仲間づくり”　地域の拠点として10周年

高齢者交流サロン「あじさい亭」は、空き店舗を自分たちの手で改装し、2009年11月に設立されました。以来、パソコン教室の開講を皮切りに曜日ごとに健康づくりサポートや様々な趣味活動が行われています。また、利用者自身でのお手製食事会を定期的に開催し、会員同士の交流を深めています。これまで延べ52,000人を超える方々が利用されているそうです。

あじさい亭はどなたでも参加でき、会員（年会費3千円）になると、喫茶メニューやカラオケ利用料が100円引きとなります。是非足を運ばれてはいかがでしょうか！

開亭 / 毎週火曜日～金曜日　１３時００分～１６時００分
住所 / 江別市大麻東町 15-16（大麻東町商店街内）
お問合せ / 090-8903-2595（船戸さん）

江別市ボランティア団体連絡会

ボランティア会員団体を紹介します

笑いは元気の源

お笑い宅急便

ご依頼は社協ボランティアセンターまで（☎385-1234）

新しくボランティア団体連絡会の仲間入りをした『お笑い宅急便』をご紹介します。同団体は2014年9月1日に発足。保育園や高齢者施設・町内会などを訪問し、「腹話術」「大道芸」「お笑いマジック」「演歌体操」などを通して“笑い”を届ける活動を行っています。

代表の中川さんは「その場にいる皆さんが笑顔になれるように活動しています」と話されており、その言葉通りに披露される芸は抱腹絶倒の面白さ。紙芝居ではキャラクターが動くといった仕掛けがあったり、質の高い腹話術などで観客を楽しませます。

昔から「笑いは健康にいい」と言われますが、お笑い宅急便の演者・観客の姿を見ていると、“笑い”は元気の源であることを感じます。

編集後記

令和となって初めて迎える新年、謹んでお慶び申し上げます。

いよいよ２０２０年は東京オリンピックが開催されますね。急遽、札幌開催となったマラソンも楽しみですが、個人的にはパラリンピックに注目しています。来日する外国人は過去最高の４千万人。日本人選手の応援は勿論、日本のおもてなし文化を世界に発信することができたら嬉しいですね。

ちなみに、現在トイレや非常口などのサインとして普及しているピクトグラムは１９６４年の東京オリンピックで初採用され、世界中に普及したそうです。

わが街江別でも、毎年百人単位で外国人が増加しており、地域住民が気軽に異文化交流できる集いの場も増えてくるでしょう。共生は街づくりのキーワード。新たな時代も「幸せな社会」は、地域福祉の情報を発信してまいります。

広報編集委員会委員
市川　茂春

赤い羽根共同募金は、社協だよりにも役立てられています